

# みなみしまばらし 議会だより

NO.71  
令和6年  
1月31日発行



〔令和6年 南島原市消防出初式〕

## | CONTENTS |

- 令和5年度一般会計・国民健康保険事業特別会計補正予算 …… P 2 ～ P 3
- 一般質問に14人が登壇 …………… P 4 ～ P11
- 委員会活動 …………… P12～ P14
- その他 …………… P15～ P20

### ■令和6年 能登半島地震のお見舞い

この度の令和6年能登半島地震で犠牲となられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。


被災地域の皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

R5 | 令和5年度 一般会計補正予算(第7号)

補正額 **4億6,646万2千円増額** **可決**

Q 臨時福祉給付金支給事業に要する経費

- ・物価高騰に伴う低所得者世帯の経済負担を緩和するため、低所得者世帯支援給付金を支給する。  
(7万円/1世帯)



R5 | 令和5年度 一般会計補正予算(第8号)

補正額 **1億4,707万1千円増額** **可決**

Q 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業


- ・消費喚起クーポン券事業 (3,000円/1人)  
**1億3,167万1千円**
- ・貨物運送事業者等へ支援金支給 (2~6万円/1台)  
**1,330万円**
- ・低所得世帯支援 (住民税非課税世帯7万円/1世帯)  
**210万円**



R5 | 令和5年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

補正額 **1億4,560万6千円増額** **可決**

Q 前年度決算認定に伴う繰越金の確定による財政調整基金の積立、令和6年1月以降出産する被保険者の産前産後の国民健康保険税免除に伴う修正など



R5 | 令和5年度 一般会計補正予算(第6号)

補正額 **12億4,191万5千円増額** **可決**

Q ふるさと応援寄附事業に要する経費

**7億5,000万円**

ふるさと納税


- ・ふるさと応援寄附金額の増加により、返礼品に要する経費などを増額。



Q 市道維持管理事業に要する経費

**7,330万円**

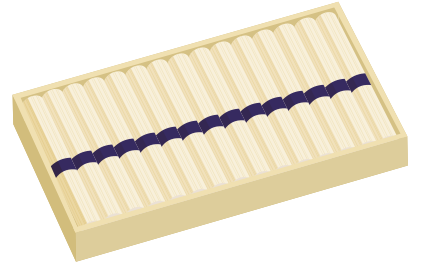
- ・豪雨などにより被災した市道の施設改修を行う。



Q 地域総合整備資金貸付事業に要する経費

**4,000万円**

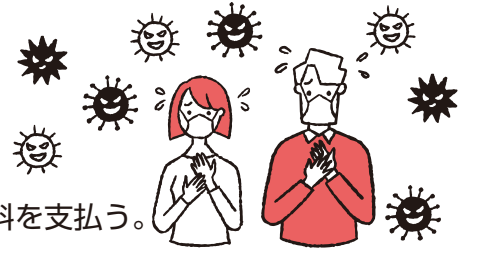
- ・そうめん工場の増築、生産能力増強に対する支援として資金の貸付を行う。



Q 原の館指定管理運営事業に要する経費

**2,500万円**

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた真砂の指定管理料を支払う。



Q その他

**3億5,361万5千円**

- ・障害者福祉サービス、中学校施設改修等に要する経費など。







第4回定例会では、14人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧いただけます。

◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



南島原市議会 中継



### 真砂について伺う

**市長** 愛され続ける施設となるよう、市としても全面的に支援していきたい。



吉岡 巖 議員

### 真砂の改善計画について

**議員** 真砂の改善計画はどのようなものか。

**市長** 忘・新年会の新プランの設定や、チームひまわりと連携したスポーツ合宿プランの設定により収入増加を図り、仕入れ価格の見直しにより経費を削減し、収支改善を図っていく。原城温泉真砂は、本市になくてはならない重要な施設であり、観光客や地域住民に愛され続ける施設となるように市としても全面的に支援していきたいと考えている。

### 人材育成について

**議員** スポーツ振興で、他市に比べて支援というものは結構多い訳だが、選手が全国大会・西日本大会に出場すれば相当の経費を要し、せめて旅費ぐらいは市の方で負担していただきたい。子供たちや一般が、全国大会、西日本大会に行くたびに、保護者たちが物販をしている。一般は仕事が終わったら一生懸命練習して、子供たちは学校の勉強が終わった後、日曜日にも一生懸命練習し、保護者たちは送り迎えをやっている。大会参加経費が

足りないだけで物販をしている。旅費だけは行政の方で負担してもらいたい。人材育成でできないのか。増額をして、子供たちが大会に行くときは、物販をしないで安心して行けるように実現するのは教育長の仕事。

**教育長** 私共も、限られた予算の中でいろいろな工夫、苦勞をしているところである。今おっしゃったことに関しては、しっかり胸に刻んで、今後改善できるところは改善していきたいと考えている。



勉強とスポーツを頑張る子供たち

### 高規格道路整備に向けて力強い取組を

**市長** 議会と連携し進めていきたい。



永池 充宏 議員

### 本市の交通環境の整備について

**議員** 本市の広域交通ネットワークの基本的な方針とこれまでの取組は。

**市長** 市内外を結ぶ国道、県道の充実に向けて国や県へ道路整備の要望を行っている。

**議員** 高規格道路島原道路の現在の進捗状況は。

**市長** 深江、諫早間約50kmのうち50%の25kmが供用開始されている。

**議員** 深江から南への計画はどうなっているのか。

**建設部長** 構想路線島原天草長島連絡道路として

**議員** 計画されている。

**議員** 本市への高規格道路の建設手段は、島原天草長島連絡道路の計画路線への格上げ以外に道はないのか。

**建設部長** 県においては深江から口之津まで、国においては鹿児島県阿久根市まで設定をされており、その路線の早期事業化を目指していく必要があると考えている。

**議員** 熊本、鹿児島両県との連携や機運の醸成など今までの取組は。

**地域振興部長** 島原天草長島架橋建設促進協議会を中心に要望活動や構想推進大会を実施している。

### 世界遺産センター整備事業について

**議員** 事業の進捗状況はどうなっているのか。

**教育長** 現在建築及び造成と展示に係る実施設計を進めている。今後用地買収、移転補償を行い用地造成に着手する。

**議員** 資材の高騰などによる事業費の見直し等による



構想路線島原天草長島連絡道路



質問の様子を動画で見よう

### 世界遺産原城について

**議員** 世界遺産登録5周年記念事業の内容は。

**教育長** 登録5周年記念特別展「四郎と原城」や「原城一揆まつり秋の陣」などを開催している。

### 中学校部活動地域移行がスムーズに進むためにふるさと応援寄附金の活用を。

**地域振興部長** 今後対応できるように検討していきたい。



田中 克彦 議員

### 不登校児童の支援について

**議員** 児童生徒の不登校数とフリースクールに通っている人数は。

**教育長** 10月31日現在の不登校数は小学生12名、中学生23名、計35名である。適応指導教室「つばさ」に小学生2名、中学生5名、計7名、民間フリースクールに小学生3名、中学生3名、計6名が通っている。

**議員** 民間フリースクールで出席扱いになっている施設はあるのか。

**教育長** 市外の1施設のみである。

**議員** フリースクールの

**代表者** 出席扱いになる要件等について、説明会等はされていないのか。

**教育長** 現在ガイドラインの作成中である。作成後、学校に周知するとともに、フリースクール等の民間施設に対しても説明を行う予定である。

**建設工事等の最低制限価格の設定について**

**議員** 一般競争入札発注基準について伺う。

**総務部長** 現在の設定基準価格は、設計金額に搬送設備工事及び解体工事が80%、その他土木工事や建築工事等が90%を乗じた価格としている。

**議員** 長崎県をはじめ他市において、最低制限価格の改正が行われている中、本市においても92%に改正できないのか。

**総務部長** 本市においても状況を踏まえて対応していきたい。

**市長** 検討する方向で考えている。

**議員** 本年度のふるさと応援寄附の見込み額は。

**地域振興部長** 12億円を見込んでいます。

**議員** 中学校部活動地域移行がスムーズに進むために応援寄附金を活用できないか。

**教育長** 教育委員会としては、活用できるようにしたい。

**議員** ふるさと応援寄附金の使い道の中に、スポーツに関する項目を入れていただきたい。

**市長** スポーツの活躍は南島原市の誇りである。こういった形で支援できるか検討していきたい。

**その他の質問**

**〇自治会制度の見直しについて**



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう





## 南島原市中期財政見直しについて

市長 改善策を着実に実行していきたい。



林田 久富 議員

### 原城温泉真砂について

議員 現在の経営状況についてお尋ねしたい。

市長 10月末現在で250万円程度の損失となっている。しかしながら10月は赤字に転じており、今後は回復傾向になることが見込まれる。

議員 協定書を市と株式会社原城振興公社で結んでいると思うが、今回のコロナ禍についてはどのような取扱いになるのかお尋ねしたい。

地域振興部長 国において、コロナウイルス感染症は災害に準じるものと位置

## 国指定史跡原城等の管理費用は国が負担すべきでは。

市長 国のほうにお願いを行っている。



田中 次廣 議員

### 原城跡の管理について

議員 原城跡は国の史跡に指定されているため、用地の購入、災害による復旧工事については国・県の補助があるが、草刈りなどの維持管理に要する経費は一般財源で賄っている。原城、日野江城の維持管理に年間、約1,500万円が必要。この経費を今後国で予算措置ができないか、市長も要望をされたと同ったが、市長 管理費は国から来ておらず、世界遺産を守っていくために国の支援をいただけないか要望

づけられており、協定書に基づき指定管理者と協議を行い、令和2年度から指定管理料により原城振興公社を支援している。

### 南島原市中期財政見直しについて

議員 市長に説明と今後の考えをお尋ねしたい。

市長 大きく変動する社会情勢に対応するために改めて中長期的な視野に基づく財政運営上の指針を策定していく必要があると考え、今回南島原市中期財政見直しを策定したところである。



南島原市中期財政見直しQRコード

### 農業振興について

議員 耕作放棄地の現状についてお尋ねしたい。

農業委員会事務局長 市内で1,013haの農地が耕作放棄地となっている。平成29年度、5年前の調

査では750haでしたので、この5年間で263ha耕作放棄地が増えている。

### 考えられる要因は何か。

農業委員会事務局長 少子高齢化によって労働力が減ってきていることと後継者不足。

議員 耕作放棄地の解消に向けての取組と内容をお尋ねしたい。

農業委員会事務局長 農地の利用増進に向けて農地中間管理機構の利用、または早急に耕作などを行うように促すなどの取組を行っている。



原城温泉真砂の料理（真砂HPより）



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

かに捉えてやっていくことが重要。また職員の意識の向上もさらに進めていかなければと思っている。

### 島原城築城400年記念事業について

議員 島原市では、来年、島原城築城400年の記念行事を予定されている。

島原城は、原城の石垣で築城されたとの説もあり、年貢の取立てが厳しいため、農民が島原城に攻撃を行ったということなども言われている。本市とは非常に関係が深く、同じ島原藩でもある。南島原市も島原市の築城400年の行事に何らかの形で参加されると思うが、

市長 本市と連携事業が何か実施できないか、現在、島原市の担当課と協議をしているところ。



原城振興公社（真砂）

## 带状疱疹ウイルスワクチンの助成は

市長 来年度から接種費用の公費助成を始めたいと考えている。



寺澤 佳洋 議員

### 後期高齢者医療（特に骨折）について

議員 南島原市での疾病別費用額の上位疾患は、

福祉保健部長 令和4年度で、第一位が高血圧性疾患、第二位が骨折、第三位がその他の心疾患。これらの上位の疾患に対してアプローチを重点的にやっていくというのは当然のことだろうと思っ

### 重点支援地方交付金に関して

議員 どのように支援先を決めて実施計画をたて

## 自転車歩行者専用道路予算のさらなる増加は

市長 諸般の事情により追加になる。



隈部 和久 議員

### 自転車歩行者専用道路について

議員 深江川に架かる鉄橋架け替え工事の額は、

建設部長 契約額は7,800万円である。  
議員 鉄道橋は、本来強固なものであり、鋼材も通常のものより耐久性があると聞けが、架け替えをする理由は、

建設部長 鋼桁の塩害や損傷が複数箇所あった。また道路橋となると、5か年点検を義務付けられるので、道路構造令を遵守した設計で進めている。  
議員 布津の新川の鉄橋

る考えがあるか。

市長 低所得世帯支援枠については一世帯あたり7万円の支援をするつもりで、本定例会の初日に補正予算案を提案し、議決をいただいた。物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援については、11月29日に1億4,208万1千円の交付限度額が国から示されたところであり、検討を進めている。本定例会の会期中に補正予算案が提出できるように取り組んでいる。

議員 国からの資料中の推奨事業メニューに医療機関・介護施設等、障害福祉サービス施設等、保育所等、学校施設、公衆浴場等に対するエネルギー、食料品価格の高騰分などの支援という文言がある。これらの事業への支援は。

総務部長 用途については、本市のガソリン等の物価高騰の影響が著しい状況が続いているので、今回は生活者支援対策の

は、深江のものより長い費用は高くなるのか。  
建設部長 そのように想定される。  
議員 本事業は総事業費が当初35億円という説明であり議決された。昨年、さらに10億円増額され工期も1年延長となった。さらなる増額が懸念されるがいかがか。

市長 昨年からの世界情勢の急変が本年もさらに悪化した影響で、資材価格や人件費の高騰が続いている。合わせて、沿線的生活環境の保全等により、事業費のさらなる増額が想定される。

### 来年度事業について

議員 令和6年度の当初予算に関わる、各部署の折衝の時期だが、本年度で終了した事業を除き、見直しや廃止のものを考えているか。  
総務部長 現時点において、大幅な見直しの予定はないが、予算編成作業を進める過程で検討を行っている。

は、深江のものより長い費用は高くなるのか。  
建設部長 そのように想定される。  
議員 本事業は総事業費が当初35億円という説明であり議決された。昨年、さらに10億円増額され工期も1年延長となった。さらなる増額が懸念されるがいかがか。

実施ができないか検討している。  
議員 普段、市から直接的に支援が難しい、医療看護介護福祉を支える事業を、支援先として漏れが生じないようにしていただきたい。

議員 特定小型原付自転車、いわゆる電動キックボードの通行は可能か。  
建設部長 本年の7月1日付道路法の一部改正により、自転車の走行帯、海側で走行可能である。

### 公共施設について

議員 今後の統廃合や廃止の予定は。  
総務部長 令和6年度に布津支所の別館と白木野体育館の除却、解体を検討している。



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

議員 市内には各々の業の分野で知見やアイデアを持つ人が少なからずおられる。内部の協議のみでなく、パブリックコメントを広く求めて、行政運営に活かしていく仕組みを本気で考え、実践すべきである。  
市長 それは受け止めておく。

### その他の質問

○職員不祥事に関すること  
○世界遺産センター関連で、併設予定の物産販売所に関する質問



深江川の架け替え中の道路橋



## DXに対するビジョンは

**市長** 便利な生活を楽んでもらいたい。



日向 栄司 議員

## 市営住宅の入居手続きについて

**議員** 入居時に必要な保証人の代行サービスを利用することができるのか。

**建設部長** 令和2年9月までは保証人2名だったが、身寄りの少ない高齢者が増加傾向にあることを踏まえ、市営住宅条例施行規則を改正し、親族1名とした。金銭の補償や入居者に様々な問題が生じる場合の対応可能な方を保証人としているので、代行サービスは認められていないが、近隣市、九州内、県内などの情報収集に努めたい。

## 養護老人ホームの入所手続きについて

**議員** 入所申出書に成年後見人が選任されている場合、身元引受書の提出が必要なのか。

**福祉保健部長** 現状では提出していただくようになってきているが、要件を明確化していき検討を進めていこうと思っている。

## DX推進プロジェクトの提案書について

**議員** デジタル機器の扱いが苦手な方を対象とした相談窓口の周知方法は。

**総務部長** 基本的に広報紙、ホームページで周知を図っている。市の出前講座の中で高齢者講座、子育てに関する講座など色々設けており、その中にDXに関する講座、スマホの使い方講座を新たに追加している。

**議員** 医療DXの推進の中に介護の記載が無いが、介護体制を確保する手段としてどのような構築化

## 中山間地域の振興について

**市長** 人口減少を抑制する為に各種施策を進めていく。



酒井 光則 議員

## 市道の維持管理について

**議員** 高齢化が進んで道路の草刈り作業等が困難になった時の対応は。

**建設部長** 道路パトローラー員8名で除草作業を実施し、自治会に草刈機の燃料を交付している。

## 中山間地域振興について

**議員** 中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金について

**農林水産部長** それぞれ、農地法面、水路の草刈り作業、耕作放棄地の発生

## を考えているのか。

**総務部長** まず医療について対応し、今後新たな問題課題として介護も取り上げていく予定。

**議員** 施設利用者の利便性向上とは。

## DX推進プロジェクトの提案書について

**議員** デジタル機器の扱いが苦手な方を対象とした相談窓口の周知方法は。

**総務部長** 基本的に広報紙、ホームページで周知を図っている。市の出前講座の中で高齢者講座、子育てに関する講座など色々設けており、その中にDXに関する講座、スマホの使い方講座を新たに追加している。

**議員** 医療DXの推進の中に介護の記載が無いが、介護体制を確保する手段としてどのような構築化

## 児童生徒の減少について

**議員** 12月発行の広報紙に児童生徒数の推移が掲載され減少が著しいが、小・中学校の統廃合についての考えは。

**教育長** 小学校については一区切りがついたところだが、中学校については生徒数の減少により部活動の存続が出来なくなるなどの課題を抱えており、アンケート調査を行い、結果を踏まえて検討委員会を設置し、小・中学校の適正規模、適正配置のあり方について具体的な検討を進めていく予定にしている。



整備が進む堂崎港埋立地

## オーガニック農産物の給食への活用は

**教育次長** 十分な供給量の確保、保護者負担の増加が無ければ、回数を増やしたい。



末統 浩二郎 議員

## 自転車歩行者専用道路について

**議員** 令和5年度末の完成予定は。

**市長** 年度末に南有馬、深江地区で6.9km完成予定、合計18km、計画の56%を供用開始予定。

**議員** 安全対策・距離標の設置、安全教育は。

**建設部長** 崖、急傾斜地など落石に対し、防止ネット、コンクリート法枠工、防護柵で対応予定。距離標、案内板など設置予定。関係機関と連携し、安全なルールを守る啓発を行う。

## 中期財政見通しについての考えは

**市長** 危機感を持って中期財政計画に示した改善策に取り組む。



井上 修一 議員

## 財政調整基金の取り崩しのみで財政不足を補った場合、試算表において令和8年に基金残高が急激に減っているのはなぜか。

**財政課長** 地方交付税のうち、普通交付税が令和7年度の国勢調査の人口の結果を基に算出することになるため、地方交付税が令和8年度から減少するだろうと想定している。その不足分を財政調整基金で補填することに

なり、令和8年度に基金残高が落ち込むと想定している。

## 施設利用者が安全に安心して利用できるよう取り組み推進を。

## オーガニック農業について

**議員** オーガニックビレッジ宣言後の取組は。

**農林水産部長** 生産基盤強化、人材育成、循環型農業育成、有機認証の取得、販路の拡大、消費者理解の促進、給食活用、食育などオーガニック農業推進計画に沿って取組中。

**議員** 畑作だけでなく水稲のオーガニック化は。

## オーガニック農業について

**議員** 現在根物が中心、今後葉物や有機米に取り組みことも必要。

**議員** 有機米の給食活用は、オーガニック農業推進でもあるが。

**農林水産部長** みどりの食料戦略交付金は5年間の期限がある。保護者負担の問題解決が必要。

**議員** 地域の次代を担う子供に安全安心な給食を提供し、地域農業の振興を図るために取組を。

## 地方債残高、公債費の増加についての改善策は。

**総務部長** 令和5年度から、令和9年度までの5年間、各年度10億円程度、繰上償還を実施し、地方債残高の増加を抑制する。また各年度支払う公債費も現在と同じように25億円程度に抑制する改善策を考えている。

**議員** 改善策として人件費、物件費の抑制についてはどうか。

**総務部長** 人件費については、定員適正化計画を実施し、職員並びに会計年度任用職員の減により抑制を図る。物件費については、使わなくなった施設を統廃合や除却することにより、経費を抑えていくように考えている。

**議員** マイナンバーカードの利便性の一つに各種証明書のコンビニ交付があるが本県の状況は。

**市民生活部長** 県内でコンビニ交付を実施しているのは、12月から開始の諫早市、来年2月から開始

## 後継者育成支援について

**議員** 農業をはじめ後継者不足に対する取組は。

**地域振興部長** 県事業継承・引継ぎ支援センターへの斡旋、後継者給付金事業の創設。

**農林水産部長** 国の支援制度の活用、後継者育成研修事業、新規就農者支援、親元就農者資金支援。

## 結婚対策は。

**議員** 県等と連携し後継者の婚活にも取り組んでいる。

**議員** 本市の産業が活性化するように後継者育成の取組を。



堂崎地区コンクリート法枠工

## 本市で実施する考えはないか。

**市民生活部長** 導入については、費用やランニングコスト、費用対効果などを考慮し、他市と共同運営するシステムの改修、自治体で使用する基幹業務システムの全国的な統一化の進捗など、適切な時期を見極めながら、検討を進めていこうと思う。

**議員** ふるさと納税拡大の取組は。

**地域振興部長** 返礼品の充実を図るための説明会やポータルサイト上位に表示されるよう、取組を行っている。



南島原市ふるさと応援寄附



**有家川の亀淵潜水橋と久保潜水橋の復旧は、その後どのようにしているのか**

**建設部長** 復旧に向けて県と協議を進めるため、今回補正予算を計上している。



中村 哲康 議員

**農業振興について**

**議員** 今一度、世界農業遺産登録を検討してみているのか。

**農林水産部長** 以前、質問いただいた後、部内で協議をしたが、登録の基準に見合ったものが見いだせないという結果になった。

**議員** 世界農業遺産に登録された時のメリットは何だと思えるか。

**農林水産部長** 農林水産省のホームページ、またさまざまなメディアで紹介されるというところかなとまず大きいところかなと

**収賄事件の入札の決裁は副市長まで。副市長のお気持ちは。**

**副市長** 入札の執行は法令に準じてやってきた。特に問題があったとは思っていない。



高木 和恵 議員

**省エネ家電買替事業費について**

**議員** 予算と執行額は。環境水道部長 6月補正810万円、予想以上の反響があり1週間で予算が切れた。予算の不足状態で受付をしていた。

9月11日、800万円を流用(ゴミ袋の執行残)事業を実施している中で予算が不足する予測があり、9月14日に議会先議し800万円の予算を確保。9月14日~10月2日までの期間に予想以上の数倍の反響があった。再び9月27日、550万

**入札について**

**議員** 工事関係の入札で不落があるようだが、何か対策は。

**総務部長** 今年度の不調不調の案件としては、いろんな工事が発生しているところである。対策としては、指名業者の変更、工事場所の状況に応じた設計内容に変更をして、再入札を執行するという

ことで対策を取っている。それでも決まらない場合は、見積り合わせにより落札者を決定しているという状況である。

**議員** 市が設定した価格と業者が購入する価格に大きな差があるようだが、それで不落が多くなっているのではないか。

**建設部長** 南島原市建設

円を流用(収集運搬業務執行残)。最終的に予算額2,960万円、執行額2,879万3千円。制度的には地方自治法で決められている内容であり、市の予算規則でも流用は許されている。法に基づいた手続きであることを申し添える。

※私は理解できない。

	深江町	布津町	有家町	西有家町	北有馬町
件数	93	60	87	77	24
金額(円)	4,400,000	2,654,000	4,240,000	3,252,000	1,028,000

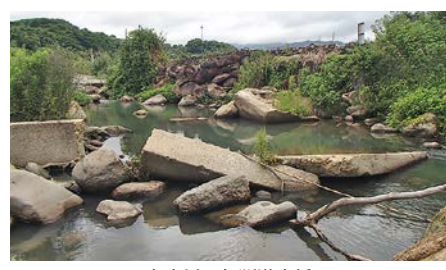
	南有馬町	口之津町	加津佐町	環境課	合計
件数	89	111	72	17	630
金額(円)	4,183,000	4,904,000	3,360,000	772,000	28,793,000

省エネ家電製品等買替補助金交付実績 (件数と補助金額)

**自転車歩行者専用道路について**

**議員** 事業費は35億円から10億円増額。再び増額

工事標準請負契約書第26条第5項の規定の中の、単品スライド条項により、該当する場合、単価の変更が可能なので担当のほうに相談していただきたいと思っています。その中で、仮設道路に使用する敷き鉄板のリース料についても対象となっている。生コン搬入に伴う小型車割増については、仮設道路の敷き鉄板の幅が3mというところで計上していないが、道路の幅が狭小な箇所があるということ、今後検討していきたいと思っています。



有家川の亀淵潜水橋



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

**の予定(資材高騰が理由)。完成時期(6年度末)は本当に計画どおり大丈夫か。**

**建設部長** 入札執行状況もあるのですが、来年度末の完成は難しいかと思う。

**宮崎代表監査委員の発言**

議会だより(No.70)の一般質問の記事について、「契約と議会の議決どちらが優先か」とは聞かれていない。「無償の契約があったも、市は売ることができるとか。契約が生きるかどうか」という質問に答えた。広報委員会にも申し出ており、記事の訂正と謝罪を求めたいと思う。(発言を受けて)

広報委員会に申し出ていたのは連絡がなかったのか、私には連絡がなかったのか、意識的に細工はしていない。字数にこだわったことが原因かと思う。遅くなっています。

**交通の便が良くなることが企業誘致へとつながると思うが**

**市長** 地域の皆さん方の応援をいただきながらしっかりと進めていく。



松本 添花 議員

**子どもを育てやすい環境づくりについて**

**議員** 市の公共施設に授乳室やおむつ替えができる場所はどれくらいあるか。

**福祉保健部長** 授乳室は、ふるさと伝承館と原城図書館の2か所。おむつ替えできるのは、コレジオホール、口之津港ターミナルビル、加津佐支所など17か所。保健センター、南有馬支所など7か所にはベビーベッドを備えている。

**議員** 子育てしやすい本市であると思うが、もう

少し女性の目線で考えていただきたい。授乳をしたいが、その声が出た時の対応は。

**福祉保健部長** 基本的には空いている部屋を案内する。

**議員** 世界遺産センターに授乳室やベビールーム設置の考えはあるのか。

**教育次長** 多目的トイレにおむつ替え施設を計画している。授乳室やベビールームは、今は計画にはない。施設の運用面において、提供できるように配慮していきたい。

**議員** 市民の意見も聞かれていますか。

**教育次長** 需要があるようであれば検討している。

**議員** 北有馬交流わんぱく広場の壊れた遊具がそのままにされているが。

**教育次長** 早急に対応するようにしている。

**議員** 被害状況は。

**農林水産部長** 平成30年度、

546万1千円、令和元年度、118万6千円、令和2年度、629万9千円、令和3年度、431万7千円、令和4年度、316万6千円。直近3年間は減少傾向。

**議員** 捕獲数は。

**農林水産部長** 平成30年度、2,925頭、令和元年度、2,670頭、令和2年度、3,150頭、令和3年度、2,621頭、令和4年度、3,322頭。

**議員** 危害を与えるイノシシの捕獲に努めていた。被害にあった時の市の対応は。

**農林水産部長** 農業関係については、農林課が受付。住宅地に出没するとなれば環境課が対応している。何らかの対策ができるかもしれないので連絡をいただきたい。

**イノシシ被害の現状について**

**議員** 被害状況は。

**農林水産部長** 平成30年度、



質問の様子を動画で見よう



**議会だより No.70 の記事の誤りとお詫び**

**【議会だよりNo.70】**  
(令和5年11月14日発行)  
※高木議員の一般質問(7ページ)の記事。

**議員** 旧布津給食の建物は最初の地主に渡さず土地の返還。建物の処分は議会の議決が必要と回答。この建物は土地を買った平成産業から無償で借り、期限には建物も一緒に返還(契約内容)。契約と議会の議決どちらが優先か。

**代表監査委員** 契約書に沿って行うのが一般的。

宮崎代表監査委員から、上記傍線部分の「契約と議会の議決どちらが優先かとの質問は受けた覚えがない。」との申出を受け、一般質問の議事録を確認したところ、申出のとおり契約と議会の議決を比較する発言は確認できませんでした。

広報編集時に議事録等の確認不足により、代表監査委員をはじめ、関係者皆様にご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

南島原市議会 広報編集特別委員会



# 総務委員長報告(概要)

・議案4件を原案可決

【議案第36号】南島原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

【質疑】会計年度任用職員は、どのようにして採用されるのか。

【答弁】各課で、募集等または公募等を行っている。

【質疑】会計年度任用職員は、どのようして採用されるのか。

【議案第37号】南島原市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

【人事課の説明】人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与と改正に準じ、期末手当の支給率を改正するもの

【質疑】来年4月からの特別職の引き上げ分の金額はいくらか。

【答弁】年間で市長が10万50円、副市長7万7,970円、教育長7万35円、議長5万25円、副議長4万1,975円、議員4万20円である。

【質疑】今回の12月期末手当がそうなるのか。

【答弁】今年度分から上がり、6月はすでに支給されているので、その分はこの12月にプラスして支給される。

【討論】採決の結果、原案可決

【議案第38号】南島原市税外収入督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例について

【質疑】この議案は、市長の政策で条例改正をするのか。

【答弁】今まで指定金融機関の協力により、督促手数料の徴収してきたが、令和5年4月1日から全

国の金融機関が統一のQRコードを導入し、機械処理となったため、来年の4月1日以降、確認協力事務ができないことから、督促手数料徴収は非効率的で、難しいと判断し、今回提案した。

【議案第47号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第6号)について

【総務部関係】勤勉手当とはどのような手当か。

【答弁】職員の勤務成績に対して支給するもの。

【質疑】勤勉手当は全部同じ査定をするのか。

【答弁】支給率は基準の率があり、それに人事評価を行い、S、A、B、C、Dの5段階がある。Bが標準で、C、Dの方については、支給率を下げた支給をしている。

【地域づくり課の説明】(地域)くくり課の説明  
歳出：南島原市地域総合

整備資金貸付金4千万円の増額は、市内の事業者から地域総合整備資金借入申込申請に基づき、貸付を実行するふるさと財団調査等の結果により、適当と認められたため増額するもの

【質疑】地域総合整備資金貸付金に関して、事前着工をされているのか。

【答弁】事前着工されている。7月に申請されたことだが、どれくらいで決定がくるのか。

【質疑】ふるさと財団からの審査結果については、10月に来ている。

【質疑】7月に申請、10月に着工許可とのことだが、許可前の着工はできるのか。

【答弁】申請者が金融機関から借入の承認を頂いて着工されており、このふるさと融資については、そういった事業者を支援するための制度なので、完成する前までに申請を出せば融資の対象になる。

# 文教厚生委員長報告(概要)

・議案5件を原案可決、請願1件を採択

【議案第39号】南島原市税条例の一部を改正する条例について

【質疑】今回、督促手数料100円を廃止する理由は何か。

【答弁】十八親和銀行より、令和6年4月1日から、督促手数料を納付書に手書きで追加して徴収する窓口事務を取りやめると申し出があつており、銀行と支所での窓口納付の取り扱いが異なってしまうことから、事務手続きの見直しを行ったためである。

【質疑】督促手数料を廃止した場合、どれくらいの減収になるのか。

【答弁】令和4年度の決算で、約146万円。

(質疑なし)

採決の結果、原案可決

【議案第41号】南島原市保健センター条例の一部を改正する条例について

【質疑】口之津保健センターは、献血会場にもなっており、隣の口之津警察署の職員が15名ほど来られている。会場が遠くなると、仕事の合間に来られなくなる。献血は全国的にも不足している。また、保健センターの周りには、警察署、図書館、公民館、体育館、社協、小中学校などが集まっている。そこを廃止するならば、個人に売らずに、市の持ち物にして残せないのか。

【答弁】献血場所は口之津港ターミナルを想定している。また、血液センターに確認したところ、警察署が協力していただけるなら、送迎をしてでも献血をしていただきたいとのことだった。

【質疑】口之津保健センターの活用について市役所内で案はあるのか。

【答弁】議決後速やかに、各部署と相談する。

【質疑】西有家保健センターについて、老人福祉センターへの転用は、4月1日以降に行うのか。

【答弁】4月1日に、速やかに転用していきたいと考えている。

【反対討論】口之津町の一番の見どころであり、また、先々は使い道が出てくると思われるので反対します。

起立採決の結果(賛成4・反対1)、可決



口之津保健センター

【商工観光課の説明】歳出：原の館指定管理料2,500万円は、原城温泉真砂の分で、コロナ禍の影響を受け、令和4年度末の累積赤字が2,558万円に膨らみ、安定した運営を支援するために支出するもの

【質疑】今回の2,500万円は、コロナが災害であるために支出するのか。

【答弁】通常の運営で赤字になった場合、指定管理料は出さないと協定書でうたわれており、災害級のコロナということでは、今回、支出をお願いした。



原城温泉 真砂(原の館)

【議会事務局関係】(質疑なし)

【討論】

○原案に反対  
財政を工夫し、補助金を見直すなど節約に努めていただきたい。真砂についても指定管理者に責任を持たせ、即、閉めてもらい、新たな管理者を公募で選んでいただきたい。2,500万円を支出すことには反対。

○原案に賛成

経費削減も大事だが、削減によりサービスや質、職員は伸ばせるところが真砂は伸ばせるところがたくさんある。前回反対したのは、危機感を持っていた良かった。今回は説明をきちんとしたので、賛成する。

起立採決の結果(賛成5・反対1)原案可決。

【議案第47号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第6号)

【福祉保健部関係】

【質疑】予防接種健康被害給付金の一人死亡に関して、出せる情報を教えてほしい。

【答弁】ご本人は高齢の女性1名で、給付金は死亡一時金と葬祭料。令和4年8月にワクチンを接種され、接種日の2日後にお亡くなりになり、同年10月に、ご遺族から市に対して、国の救済制度に基づき請求をされ、市は同年12月に、県を通じて厚生労働省に提出した。

その後、国の審査を経て、令和5年10月に、厚生労働大臣から予防接種法に基づき認定の通知があり、翌11月に県知事から市に対して、通知の送付を受けた。

【質疑】北有馬保健センターの土地購入費の土地の広さと単価について具体的な説明を。

【答弁】面積は約1,244㎡で、単価は1㎡当たり1万1,787円。単価については、南島原市普通財産売却し事務取扱要項に規定している固定資産税仮評価額を用いて算定している。

【議案第50号】南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

【質疑】出産被保険者の産前産後期間に係る軽減はどれくらいか。

【答弁】軽減が該当するのは、所得割と均等割で、一人当たり均等割の場合、年額4万6,500円に対し、約1万5千円程度の軽減になる。

(討論なし)

採決の結果、原案可決





・議案6件を原案可決

【議案第42号】南島原市農村婦人の家条例の一部を改正する条例について

【質疑】 こういう施設は、各町にあるのか。また、一番古い施設と一番新しい施設はどこなのか。  
 【答弁】 北有馬のほか有家と加津佐にある。有家は昭和56年建設、加津佐と北有馬は昭和60年建設。

【質疑】 施設について要望を伝えただけ、最終的に廃止になった。農業の嫁問題がある時代に、農業の婦人を中心とした施設を無くし、農家に嫁に来た人たちの活動の場をどういうふうにつけているのか。  
 【答弁】 議会全員協議会で説明したが、一番利用が少ないのが、北有馬農村婦人の家が年に3回程度利用、洗濯乾燥施設は、年55名程度利用であった

令和5年第4回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第49号	令和5年度南島原市一般会計補正予算(第7号)	令和5年11月30日	原案可決
報告第20号	専決処分の報告について(南島原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について)	令和5年12月6日	受 理
動 議	発言取り消しを求める動議について	令和5年12月19日	原案可決
議案第36号	南島原市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第37号	南島原市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第38号	南島原市税外収入督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第39号	南島原市税条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第41号	南島原市保健センター条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第42号	南島原市農村婦人の家条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第43号	南島原市農産物処理加工施設条例を廃止する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第44号	南島原市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第45号	南島原市公共下水道条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第46号	南島原市公共下水道事業等受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第47号	令和5年度南島原市一般会計補正予算(第6号)	令和5年12月19日	原案可決
議案第48号	令和5年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	令和5年12月19日	原案可決
議案第50号	南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第51号	南島原市手数料条例の一部を改正する条例について	令和5年12月19日	原案可決
議案第52号	令和5年度南島原市一般会計補正予算(第8号)	令和5年12月19日	原案可決
請願第3号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、意見書の採択要請についての請願	令和5年12月19日	採 択
発議第4号	「核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書」の提出について	令和5年12月19日	原案可決
発議第5号	「少人数学級・教職員定数の改善をはかるための意見書」の提出について	令和5年12月19日	原案可決
	議員派遣について	令和5年12月19日	決 定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和5年12月19日	決 定

きないのか。また、廃止後の対応を考えているのか。  
 【答弁】 H29年度策定の公共施設等総合管理計画で、公共施設は、適正配置、適正規模を進めるため、利用が少ない、老朽化等が進んでいるところを第1期計画で廃止をする事になった。  
 また、代替計画は、総合管理計画にはない。

【議案第43号】南島原市農産物処理加工施設条例を廃止する条例について  
 【質疑】 趣旨からすると、廃止する必要はないと思うが、どのように考えているのか。  
 【答弁】 年々、生活改善グループの活動が縮小され、ここ5年間で全く利用がない。建物、設備も30年を経過し、維持することは公共施設管理上難しく、施設は廃止、公的な活用を検討後、活用がない場合は、譲渡等を公募する予定である。

【反対討論】  
 農産物の加工は非常に重要で、これを何とか生かす方法の検討が足りない。起立採決の結果(賛成4、反対1)可決

【議案第44号】南島原市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例について  
 【質疑】 特定空家となった場合、固定資産税の6分の1課税が、適用されないことになるが、特定空家の認定は協議会で行うのか。  
 【答弁】 協議会で認定を行う。(討論なし)  
 採決の結果、原案可決

【議案第47号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第6号)  
 (建設部関係)  
 【質疑】 加津佐の榎田川の自然災害防止の測量設計ということだが、場所は、榎田公民館より上流側になる。

【議案第45号】南島原市公共下水道条例の一部を改正する条例について  
 【質疑】 農林水産部関係(質疑なし)  
 (賛成討論)  
 有家町漁協の船台は、布津町漁協と共同で利用しており、早急な改修をお願いし、賛成討論とする。

【議案第46号】南島原市公共下水道事業等受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について  
 【質疑】 農林水産部関係(質疑なし)  
 (賛成討論)  
 有家町漁協の船台は、布津町漁協と共同で利用しており、早急な改修をお願いし、賛成討論とする。

【質疑】 農業の人たちは洗濯をしながら、色々な情報交換をされている人もいます。そういう場所を生かしていくことはできないか。  
 【答弁】 有家、加津佐の施設と比べ、利用が極端に少なく、令和5年に譲渡または廃止することに決定した。なお、加津佐と有家の両施設は、令和9年度以降の個別施設計画に検討をする。



北有馬農村婦人の家

【反対討論】  
 地元の皆さんの憩いの場、寄り合いの場であり、実際は利用が多い。議会全員協議会で他の議員も言われたが、そういった声があり、反対。起立採決の結果(賛成4、反対1)可決

【議案第47号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第6号)  
 (建設部関係)  
 【質疑】 加津佐の榎田川の自然災害防止の測量設計ということだが、場所は、榎田公民館より上流側になる。





## 令和5年第4回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
議案番号	議決結果	寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末統浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	吉岡 巖	田中次廣	
議案第42号	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【議案第42号】南島原市農村婦人の家条例の一部を改正する条例について

【反対討論】老朽化や農業の洗濯乾燥機の故障により、譲渡または廃止というが、旧北有馬町で昭和60年から利用、愛されてきた。農家の嫁不足と言われている中、農業後継者、特に女性に対する生活改善や健康で豊かな地域づくり、また、子育て支援とともに、農産物等のコミュニケーションの場として必要な施設。南島原市の農家に嫁いでよかった、住み続けてよかったと、親、孫に言えるような農業行政に位置づけるべきで、市のさらなる理解と協力が要。

【議案第43号】南島原市農産物処理加工施設条例を廃止する条例について

【反対討論】市は施設の老朽化と言うが、新市になって裏山の森林が瓦まで生い茂り、一度も伐採されず管理不足。この施設は、食文化を農家の婦人方に継承していただく施設と聞く。農産物の加工品を、開発研究し、付加価値をつけ、利益向上につなげたいという声が多く聞かれる。施設の廃止は時代に逆行した施策。

【賛成討論】行政改革は今回の問題だけじゃない。給食センターを建てていながら、財産である備品がこれ、私たちに相談もなくただでやると。こういうのに議会が無頓着でありながら、北有馬の建物だけを残すというのは賛成しかねる。

がないのではなく、使えるところはあ。市の発展のためには、廃止するところは廃止し、経費が削減されるような方向で頑張らなければならぬ。厳しいけども賛成せざるを得ない。

### 総務委員会視察研修報告書

令和5年11月7日(火)～11月9日(木)

11月8日(水)  
宮城県南三陸町  
「震災後の復旧状況(取組)と防災減災について」

3つの目標をきっかけ、復興に取り組んだ。①安心して暮らし続けられるまちづくり②自然と共存しと賑わいのまちづくり。【なりわいの場所は様々であっても、住まいは高台に】を基本とし、6～15mかさ上げし、高台移転の実施をした。相続放棄地に時間を要した。災害後の復興状況を事前に想定し、復興時期に生じる問題を緩和する手段(仮設住宅の建設場所、入院患者の受け入れ先・災害対策本部の機能の確保等)を事前に検討し準備しておくことで、円滑な復興と被災者の生活再建を実現することができた。



「南三陸311メモリアル」(R4年10月オープン)

11月8日(水)  
岩手県釜石市  
「震災後の復旧状況と取組について」  
住民合意形成による復興まちづくりの推進を



釜石市の研修

【所感】災害はいつどこで起きるかわからない。本市においても事前復興を教訓に、減災対策に取り組む必要がある。

### 文教厚生委員会視察研修報告書

令和5年11月7日(火)～11月9日(木)

11月7日(火)  
岡山県奈義町  
「子育て支援の施策にCSM」

奈義町の存続のために、「人口減少・少子高齢化」を課題として捉え、定住促進のための対策として、子育て支援施策、住宅施策、魅力ある教育、就労の場の確保に力を入れ、現在の人口を維持することを目標に掲げている。平成24年に、「子育て応援宣言」を発表。経済的支援とメンタル支援の両方をサポートする。令和元年に、合計特殊出生率2.95(※)を達成し、「奇跡のまち」と呼ばれ、全国から注目されている。

※合計特殊出生率  
15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの

11月8日(水)  
香川県高松市  
「屋島山上交流拠点施設(やしまーる)の取組CSM」

高松市が平成25年に策定した屋島活性化基本構想に基づき、令和2年に着工、令和4年8月にオープン。総事業費は約16億4千万円。建物は、屋島の地形の起伏に合わせて、蛇行曲線で緩やかに湾曲した独創的なデザインで、周囲の景観に溶け込んでいる。公共施設で



「やしまーる」の研修

は初めての試みとして、地元特産の庵治石を板状にした瓦を約3万枚使用。屋島及び周辺地域の自然歴史、文化等の魅力を広く発信し、多様な地域資源を活用した様々な交流及び学習の機会、憩いと触れ合いの場を提供する。また、屋島への観光客及び市民の来訪を促し、観光の振興及び文化の向上発展に寄与する。

■人口減少・少子高齢化対策は、南島原市にとっても喫緊の課題。充実した子育て支援等によって2.95という高い合計特殊出生率を達成した奈義町の取組は、非常に参考になる部分が多い。本市でも、このような支援等を充実させる取組が必要である。

●今後の事業展開について  
・環境・消費者ニーズに対応した農法への移行と環境保全型農業の実施  
・大幅な減肥と多くの農家が有機栽培、減農薬減化学肥料栽培の取組を実施

### 農林水産・建設委員会視察研修報告書

令和5年11月7日(火)～11月9日(木)

11月7日(火)  
秋田県大潟村  
「農業生産及び所得水準の高く農業経営」

農業が基盤産業で、農家1戸当りの耕作面積は平均18ha、水稲を基幹作物とし、転作作物として、麦・大豆・メロン・南瓜・たまねぎ等を栽培。水稲の比重が多い大潟村は、米の出来がそのまま算出額に影響する。(R3 1戸当り所得1,500万円)

■国土交通省との意見交換会  
●高規格道路に求められる役割  
・経済成長・物流強化  
・道路の枠を超えた機能の高度化複合化  
・観光立国の推進  
・低炭素で持続可能な道路の実現等

■島原半島地域について  
【現状】  
地形的に沿岸部のみ平地であり、土地利用が制限された地域である。  
【産業】  
全体的に伸び悩みの傾向にあり、「農業」「観光」は長崎県全体に占めるシェアが比較的大きい。



小嶋委員長 あいさつ

★今回の視察研修を終えて、本市における農業経営、国土交通省職員による意見交換会で、改めて本市における様々な課題等を再認識した研修となった。





有家中

# 有家中学校3年生が南島原市議会を傍聴しました

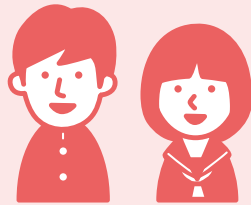
令和5年12月6日(水)、有家中学校3年生56名が、市議会一般質問を傍聴しました。これは市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

生徒たちは少し緊張した面持ちで、議場での発言者の声に耳を傾けていました。

一般質問の内容は、南島原市の財政に関することや、農業振興に関すること、マイナンバーカードやふるさと納税、自転車歩行者専用道路など、少し難しいものから身近なものまで様々ありましたが、南島原市議会でのどのようにして議論されているのかを見て、知ることができたのではないのでしょうか。

今回の傍聴をきっかけに市政に興味をもっていただければと思います。

傍聴した中学生の感想を一部ご紹介します。



私たち市民のために長い時間話し合いをしながら、よりよいまちを作ってくださいのを実際に見られて、貴重な体験だった。

社会の授業や、議会で耳にしたことなどを勉強しながら、よりよいまちづくりに貢献したいと思った。

南島原市の課題や取組を知り、私も大人になったら、南島原市の支援をしたいと思った。

議会の議論の形態は、学校で開催される生徒総会と似ていると思った。地方自治の運営の一端を見ることができとても面白かった。

これからの南島原市のために自分ができることを精一杯頑張りたいと思った。また、南島原市の良さを他市や県などに伝えて、南島原市がもっといい場所になればいいと思った。



## 島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会活動報告

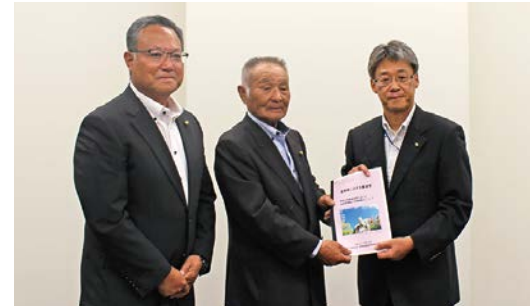
本特別委員会は、構想路線「島原天草長島連絡道路」(南島原市深江町から口ノ津港間)の早期実現、並びに島原半島西回り道路(雲仙市から口ノ津町間)の実現に向けて、調査研究を行うことを目的とし、令和5年7月7日に設置しました。

「島原半島南部地域における構想路線の早期事業化について」を要望項目とし、下記のとおり要望活動を行いました。また、令和5年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会へ参加しましたのでご報告いたします。

### STEP 01 令和5年10月19日(木) 参加者9人

長崎県、長崎県議会へ要望書提出。

〔長崎県〕



〔長崎県議会〕



### STEP 02 令和5年11月1日(水) 参加者13人

長崎河川国道事務所、九州地方整備局へ要望書提出。

〔長崎河川国道事務所〕



〔九州地方整備局〕



### STEP 03 令和5年12月16日(土) 参加者10人

令和5年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会へ参加。

〔出水市〕



### STEP 04 令和6年1月16日(火)・17日(水) 参加者7人

国土交通大臣加藤電祥政務官と、長崎県選出国會議員7名を訪れ、要望書を提出。

〔国土交通大臣加藤電祥政務官〕





# 🔍 南島原市を視察されました

## 福岡県議会議員の皆様

令和5年10月26日（木）、福岡県議会スポーツ立県調査特別委員会が、自転車歩行者専用道路の行政視察に訪れました。

特別委員会委員長である西元氏は、「本委員会は、スポーツ振興及びスポーツ産業振興その他スポーツ立県に関する諸施策の推進を図るため、調査、審議を進めているところ。今日は自転車歩行者専用道路について伺い、今後本県におけるスポーツ立県に向けた取組の参考にさせていただきます」と挨拶。

研修では、建設課自転車道路整備班職員より、自転車歩行者専用道路の概要や整備状況について説明があり、その後、現地視察をされました。現地では、整備基準や、通行可能な乗り物の種類など、多くの質問があり、活発な意見交換がなされました。



▶説明会の様子

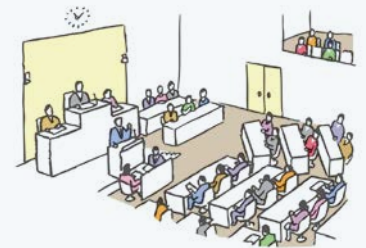


▶現地視察の様子

## 南島原市議会 Q & A

**Question?**  
議席番号について教えてください。

**Answer!** 南島原市では、在任年数が短い順になっています。在任年数が同じ場合は、生年月日の若い順になります。また、生年月日と同じ場合は抽選とします。  
なお、議長、副議長を選出した後、19番は「議長」、18番は「副議長」となります。(南島原市議会慣例・申し合わせ事項による。)  
市町によっては、会派の代表同士で話し合っ決めて決めるところもあるようです。



次回の定例会は  
令和6年2月22日(木)  
開会の予定です

## 議会広報 編集特別委員会

委員長	末続浩二郎	副委員長	寺澤 佳洋
委員	松本 添花	委員	日向 栄司
委員	酒井 光則	委員	井上 末喜
委員	田中 次廣		

(発行責任者)  
議長 吉田幸一郎

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、  
議会事務局「議会だより」係までお願いします。  
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1  
☎ 0957-73-6611  
メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp

## 編集後記

この度の能登半島地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。ともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、昨年は日本スポーツ界がWBC優勝や、男子バスケット48年ぶりに自力でのオリンピック出場権獲得など、多くの夢と希望をいただきました。本市でも各種スポーツの活躍の年でした。一方で、世界情勢はいま

だ終わりの見えないロシアによるウクライナ侵攻、イスラエル軍によるガザ地区侵攻など暗いニュースが目立ちました。一日でも早く日常生活を送れることを願っています。

第4回定例会も終了し、「議会だより」71号を皆様にお届けします。各議員の一般質問は、個人の特徴や傾向も現れます。議決議案はいずれも市民生活に直結する極めて大

事なものです。わかりやすい表記などで作成するように努めておりますが、やはり硬い紙面になります。読まれ、親しまれるよう「議会だより」紙面づくりに議会広報編集特別委員会一同、努力してまいります。

皆様にとって、本年が素晴らしい一年でありますようお祈り申し上げます。

議会広報編集特別委員会  
委員 松本 添花